

買物弱者「しあわせ市場配達便」

取組に至る背景・事業の目的

少子高齢化社会、大型店の進出による近隣小売店の撤退などにより、買い物困難者の問題が浮上している中、買い物弱者のために市場の開催、そして移動販売サービスを行う。御用聞きの役割も果たすことができ、既存商店の営業意欲、活性化の場とするため実施した。

事業内容

飯田市全域の高齢化率が高い地域を中心に、週1回（毎週金曜日3箇所、1箇所1時間）公民館や空き店舗等の利用により、市場の場所を変えながら開催した。又、そこを拠点に日用品や食品などを積んだ軽トラック（箱バン）を1台走らせた。都合がつく参加店は一緒に巡回し、買い物弱者地域に出向き販売した。参加事業所12店舗。12月中旬からは利用者や地域の要望もあり、1箇所30分の営業で6箇所移動販売を行った。

開催期間 10月18日～12月9日 毎週金曜日
13:00～16:30 3箇所

開催期間 12月16日～2月29日 毎週金曜日
10:30～15:30 6箇所



【市場での販売の様子】



【市場での販売の様子】

事業効果

買い物弱者対策として、消費者の利便性を高めるための事業として様々な業者から買ひ物のできるシステムとなった。販売者は販売のみでなく、御用聞き係として、電気取替えや家の修理など注文を受付ける役割を担う例もあった。特に冬場は灯油の需要は高く一日に1,500ℓも出た日があった。それよりも多くの皆さんが元気な姿を見せ、話し合うコミュニティの場としてこの事業は大きな効果があったと感じる。販売実績は下記の通り

- ① 開催期間 10月21日～12月9日 毎週金曜日 13:00～16:30 3箇所
来客数 507人 総売上 613,337円（一日平均63人 7.6万円）
- ② 開催期間 12月16日～2月29日 毎週金曜日 10:30～15:30 6箇所
来客数 921人 総売上 1,356,453円（一日平均102人 15万円）
- 計 来客数 1,428人 総売上 1,969,790円（一日平均84人 11.5万円）

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

当初3箇所の巡回であったが、他地区からの要望もあり、箇所を増やしたり客数が伸びない箇所は廃止しながら、お客様のニーズに応えるよう工夫してきた。又、平成24年度も続けており市街地のスーパー撤退による箇所への移動販売、夏には涼しい時間への変更など対応しており、スーパー撤退直後は約100人のお客様に会場頂いた。

しかし、住宅密集地のみでの移動により、本当に困っている皆さんの対応ができていないとはいえ、又業種によって行商として成り立たない現実もあり、さらなる行政等のバックアップも望みたい。

【選定のポイント】

飯伊地域は、公共交通機関の利便性が低い地域が多く、身近な商店は年々減少する傾向にある。その様な状況において今後の買い物弱者支援のモデル事業として非常に高く評価できる。また、平成23年度の事業立ち上げで得たノウハウを活かし平成24年度も継続して事業を実施し、地域の交流の場を提供するとともに商業の振興にも貢献している。

団体名	飯田商工会議所（飯田市）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	0265-24-1234	事業費	1,484,123円
		支援金額	980,000円